

1 基本情報

事業名称	第26回南区ふれあいまつり				
事業目的	区民の関心が高い「防災」や「減災」をテーマにした体験型の事業を実施し、南区の防災力を高めること、自治会加入促進に寄与することを目的とする。				
事業概要	校区（地区）模擬店、各種団体出店、防災イベント、ステージイベント				
実施主体	南区ふれあいまつり実行委員会	実施場所	西原公園グラウンド、南区役所	実施時期	令和7年11月9日（日）

2 設定指標

活動指標	来場者数 (R4は代替事業としてみなみ防災フェスタを実施)		R4	R5	R6	R7
		目標	-	13,000人	13,000人	13,000人
		実績	1,050人	13,000人	18,000人	9,600人
成果指標	堺市は地域行事（まつり、清掃活動、交流イベント等）や防犯、防災に関する取組など、地域での様々な活動が活発なまちであると思う人の割合 市民意識調査（南区民回答分のみ抽出）		R4	R5	R6	R7
		目標	55.6%	55.6%	55.6%	55.6%
		実績	49.9%	51.7%	50.9%	53.8%

3 事業評価

決算額 6,825,000 円

①妥当性	◎	②費用対効果	○	⑤総合評価	○	評価基準
南区最大のイベントである南区ふれあいまつりで、区民の関心が高まる「防災」や「減災」を取り扱うことで多くの区民に働きかけることができる。		市の負担金に加え、校区負担金や企業等からの協賛金を活用し、多様な財源の確保に努めた。また、委託業務の内容を見直し、開催規模を適正化することで経費削減を図った。晴天時には約13,000人規模へのアプローチが可能であることから、限られた経費の中で高い事業効果が期待できる事業である。		大雨という悪天候にもかかわらず、約9,600人の来場者があり、本事業に対する区民の関心の高さがうかがえる結果となった。 また、南区内の高校生によるステージイベントを実施するなど、新たな取組により若者の活躍の場の創出にもつながった。 本事業は、天候に左右されるものの、良好な条件下ではさらに多くの来場者へのアプローチが可能であり、今後も防災意識の向上や地域コミュニティの活性化に資する取組として継続していく必要がある。		◎：非常に高い水準で達成 ○：十分な水準で達成 △：達成度が限定的 ×：達成されていない －：評価対象外
③庁内・公民等連携	◎	④区の計画への寄与度	○			
本事業には、庁内の各部署に加え、警察・自衛隊等の公的機関、さらには南区内の民間企業や各種団体が出店・参画しており、多様な主体による連携のもとで実施している。これにより、関係機関相互の連携強化が図られるとともに、来場者に対して幅広い分野の情報発信や体験機会を提供できており、公民連携による事業効果の向上につながっている。		本事業は、防災・減災に関する取組を通じて区民の防災意識の向上を図るとともに、多様な主体の参画による交流機会の創出により地域コミュニティの活性化に寄与している。 これらの取組は、南区基本計画に掲げる「ひとが絆を結び、安全・安心で快適に暮らすことができる都市」の実現に向けた、地域コミュニティの活性化および災害に強い都市環境の形成に大きく貢献するものである。				

4 課題と対応方針及び今後の方向性

課題	雨天でも来場者が参加していただけるような防災コンテンツを実施する必要がある。	今後の方向性	継続
対応方針	今後も区民の防災への関心は高まると予想されるので、今回の防災イベントの内容を精査し、防災をテーマにして事業を継続する。		